

<b>施設名称</b>		〔37〕 東京都台東区立台東児童館				
<b>指定管理者の名称</b>		社会福祉法人台東区社会福祉事業団		<b>指定期間</b>	H22. 4. 1 ~ H27. 3. 31	
<b>1. 指定管理者の概要</b>						
(1) 業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2) 類似施設の管理実績	児童館 7 館、13 こどもクラブ					
(3) 経営状況	(21年度決算ベース) [社会福祉事業会計] 収入2,557,487,339円、支出2,553,884,652円、収支差額3,602,687					
<b>2. 施設の概要</b>						
(1) 所在地	台東区台東1-11-5					
(2) 設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。					
(3) 利用者	区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。					
(4) 開館日・時間	月曜日から土曜日：午前9：30～午後6：00、日曜日(第三日曜日を除く)は一部開放 午前9：30～午後6：00、休館日 年末年始、祝祭日(5月5日は開放)					
(5) 規模	RC5階建て 3階 遊戯室・図書室・図工室・こどもクラブ室等 台東保育園併設					
(6) 人員体制	常勤職員3名、短時間職員4名					
<b>3. 事業(サービス提供)の概要</b>						
(1) 委託事業	①児童の福祉を目的とする事業、②児童館の利用をとおして児童の情操の育成に資する事業、③健全な遊びをとおして児童の集団的及び個別指導を行なうこと、④その他、児童館の目的達成のために必要な事業					
(2) 自主事業	自主事業は行っていない。					
<b>4. 予算決算の推移</b>						
		<b>17年度</b>	<b>18年度</b>	<b>19年度</b>	<b>20年度</b>	<b>21年度</b>
予算	委託料	29,758,000	34,363,000	35,408,000	32,319,000	32,052,000
	料金収入等	0	0	0	0	0
	管理経費	29,758,000	34,363,000	35,408,000	32,319,000	32,052,000
決算	委託料	27,170,643	31,204,376	29,374,673	28,842,382	29,722,630
	料金収入等	0	0	0	0	0
	管理経費	27,170,643	31,204,376	29,374,673	28,842,382	29,722,630
	収支	0	0	0	0	0
<b>5. 施設の稼働状況等(活動指標)</b>						
<b>指標名称</b>		<b>単位</b>	<b>18年度</b>	<b>19年度</b>	<b>20年度</b>	<b>21年度</b>
開館日数		日		335	334	333
<b>6. 成果指標</b>						
<b>指標名称</b>		<b>単位</b>	<b>目標値(23年度)</b>	<b>19年度</b>	<b>20年度</b>	<b>21年度</b>
利用者数		人		14,709	15,570	17,106

**7. 前年度からの取組**

区境近くの児童数も少ない区域に位置しているが、近隣の公園へ出前活動を行なうなど、施設内に留まらない事業展開を行なっている。  
また、地域と近隣の関係機関とで地域ふれあい祭を実施し、その事務局を努め、調整役を担っている。

**8. 評価項目**      3：協定等の水準を上回っている。      0：協定等の水準を下回っている。  
2：協定等の水準どおりである。      -：評価対象外項目。  
1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.0]	(a) 施設の目的達成 [2]	(f) 開館時間等の遵守 [2]	(b) サービス水準 [2]	(g) 自主事業の成果 [-]
	(c) 職員配置 [2]	(h) 個人情報保護 [2]	(d) 職員研修 [2]	(i) 緊急時対応マニュアル [2]
	(e) 案内・接遇 [2]	(j) 警備・防犯体制 [2]		
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検 [2]	(e) 危険箇所等の確認 [2]	(b) 備品の管理 [2]	(f) 管理記録の作成・保存 [2]
	(c) 清掃・衛生管理 [2]	(g) 業務委託の事前承認 [2]	(d) 施設の修繕 [2]	(h) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3) 利用者の満足度 平均 [2.4]	(a) 利用者・第三者機関の評価 [2]	(d) 利用しやすい環境整備 [2]	(b) 苦情・要望への対応と報告 [2]	(e) 関係団体・地域との関わり [3]
	(c) 利用者数の目標達成 [3]			
(4) 歳入歳出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行 [2]	(c) 収支計画の達成 [2]	(b) 経費削減のための取組み [2]	(d) 利用料等の徴収・管理 [-]

**9. 評価**

S（水準以上）： 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
A（適正）： 協定等の水準を満たす管理が行われている。  
B（一部課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
C（課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
D（水準未滿）： 協定等の水準を満たしていない。

評価の視点	評価	説明
(1) 事業の運営	A	児童数が多くない地域であるが、地域の公園に出前活動を行なうなど、施設内だけでなく広く地域の子供達に向けた活動を展開している。また個人情報保護については、組織として指導や内部検討を行い、徹底している。
(2) 施設の維持管理	A	保育園、区職員寮との併設であるため、施設管理では、老朽化に伴う排水系の故障にも保育園と相談しながら適切に対応している。
(3) 利用者の満足度	S	地域の町会や関係機関と連携した地域ふれあい祭の事務局を担っているため、地域からの信頼を得ている。地域の公園を使った幼児タイムや中高生タイムの実施など、利用者拡充の取り組みも積極的に行われている。
(4) 歳入歳出	A	事業団の経営改革に関するプロジェクトチームに参画し、指定管理者として、職員全体で経費の削減、効率の向上に努力している。

**10. 総合評価**      良好   妥当   要努力   要改善   不適

**妥当**      地域イベントの事務局を担うなど、地域での信頼確保に努めるとともに、公園等での出前活動など、利用者拡充にも取り組み、21年度の利用者数は前年度から約1割増加している。

**11. 評価結果への対応**

関係機関との連携に努めた結果、地域の様々な機関との関係が強化された。このネットワークを生かし、地域の児童健全育成に引き続き取り組む。